



2011年
(平成23年)

3月9日

水曜日

戸田中央看護専門学校在卒業式

決意胸に118人巣立つ

戸田市本町の戸田中央看護専門学校(中村毅校長)の2010年度卒業式が7日、同市文化会館で行われ、教職員や保護者らが見守る中、第一学科14期生80人、第二学科33期生38人が看護の世界へと巣立った。写真。

色とりどりの着物で着飾ったナースの卵たちが卒業証書を受け取った後、中村校長が「これまで多くの困難を乗り越えてきた強さを今後は優しさに変え、看護を求める人たちに温かい手を差しのべてほしい」とあいさ

つした。答辞では、第一学科の芳賀麻奈美さんが「実習では知識のなさや技術の甘さにくじけそうになったけど、みんながいたから頑張れた。私たちを必要としてくださる患者さまの元へ旅立ちましょう」と、3年間の思い出を胸に決意を述べた。

戸田中央看護専門学校は1977年の設立以来、2533人の看護師を送り出している。

(天野仁裕)

